

◆京葉工業避難所運営委員会 の取り組みをご紹介します。



5月23日（日）午前9時30分～ 小中台公民館  
中村委員長はじめ、構成員代表の方々10数名が参画

昨年度から毎月集まり、避難所運営マニュアルの内容を検討し、昨年度、実践的マニュアル完成間近で、新型コロナウイルス感染症対策の内容を盛り込み、再度調整し完成に至りました。

委員長はじめ、皆さん「今、頑張っておけば、いつ何が起きても大丈夫！」との思いで取り組んでいます。

そして、ついにマニュアルは完成し、これから必要な道具類の購入段階に。優先的に購入したほうが良いと考える物品の一覧表を作成して検討しました。お店に購入に行く担当者、購入に行くことはできないが、ネットで価格を調べ、購入する担当者を決めるなど、皆さんで協力して役割分担をされていました。



避難所倉庫への購入物品・供出品の搬入作業

6月9日（水）9時30分～ 京葉工業高等学校内避難所倉庫にて



新たに追加で倉庫に入れたものを一望できるよう、まずブルーシートを敷いて整列。その後は・



何があるか・・・もう一度出してみよう。ということ・・・



班ごとのラックに自作マニュアルを入れ段ボールの中身を確認。中身が容易に分かるようマジックで記入



すぐに使用（するだろう物品を）手前に置換えるなど、皆さんで意見を出し合い作業



概ね1時間程度で整理整頓が完了。8月29日訓練予定の使用物品を手前に保管。



京葉工業高校高嶋教頭先生も加わり、拡充物品の格納が完了しました。



京葉工業高校避難所運営委委員会の皆様  
暑い中 お疲れ様でした